

令和3年度登別市立図書館 重点施策

～豊かな時間を図書館で～

【教育行政執行方針】

図書館については、引き続きアイヌ文献の収集に取り組むとともに、市民活動サポーターとの協働による郷土資料のデジタル化を進めてまいります。

また、電子図書館については「図書館通信」による電子資料の紹介や操作方法の講習会を実施し、利用の促進に努めてまいります。

○デジタル分館の利用促進と電子資料の紹介

- ①アイヌ関連図書や北海道の地域出版について情報収集を行い選書・購入する。
- ②市立小中学校の生徒児童のIDとパスワードを学校側と協議・調整し決定する。
- ③『図書館通信』誌上にて電子資料の紹介を行う。
- ④利用者説明会を開催し、操作法や資料の紹介・周知に努め利用促進を図る。
- ⑤電子図書館を利用したイベントを企画・開催する。

○地域資料のデジタル化

- ・登別関連の行政資料や郷土資料など地域資料のデジタル化作業に取り組む。
- ・市民活動サポーターによるおすすめ郷土資料を図書館ホームページ上に公開する。

○アイヌ文献収集事業（「アイヌ政策推進交付金」事業最終年度）

- ・登別ゆかりの資料については網羅的に収集する。古書をはじめ電子資料も含めた収集を行う。
- ・アイヌ文献収集事業で購入した資料の整理・装備・登録を進める。
- ・アイヌ関連事業を開催する。

○資料

- ・書架の飽和状態の解消のため資料の除籍を進める。
- ・書架の整理、除籍、除架をすすめ、利用者がわかりやすい環境をつくる。
- ・除籍資料の有効活用を図る。
- ・郷土資料の整理を引き続き行う。
- ・寄贈資料の登録の迅速化と書誌の質向上を目指す。

○督促業務の改善

- ・延滞者や長期未返却者への督促と不明本の除籍処理を遅滞なく遂行する。

○3階を参考資料室として整備

- ・登別温泉配本所の書架を活用して、本館3階を参考資料室として整備する。

・（追加）寄付 補正予算

登別にゆかりのある方からの寄附を活用してカウンターやブックトラック等を購入し、一層の環境整備に務める。